



為換類編  
壹

3640





10  
3533



佛國學士  
ラ氏著述  
問答說板萃

大正  
贈月

土山盛有譯

四十節 為換手形、原因

歐羅巴ニテ商賣ノ再興暹馬ノ衰亡以後ニ就スルヤ諸國ノ貨幣各殊  
異ナルヲ以テノ故ニ諸仕拂上ニ於テ多少ノ困難アルヲ及セリ畢竟此  
幣一國ノ貨幣ニ把テ他國ノ貨幣ニ交換スルニハ唯其金屬上ノ價位即  
量日ノミヲ以テセサルヲ得ス苟モ然ラバ則チ之レガ為メ造幣ノ費用  
若シクハ鑄造ノ代價ヲ失ヒ是レ其事猶オ銀地金ヲ以テ善良ノ銀四ニ  
換アルト同様ニシテ其惡亦甚シ其他一方ニ於テハ一國ノ貨幣ハ其仕  
拂ヲ為スヘキ他ノ國ニ於テ彼此同一ノ通用ニ供スル、又甚シ稀ナル  
モノナリ凡ソ是等ノ困難ヲ避クル為メニ遂ニ往時ノ或ル市場ニ於テ  
貨幣交換即チ我類ナルモノヲ發見セリ此交換人ハ諸商人ノ談市場ニ



テ受取リタル貨幣ヲ其人ノ本國若シクハ自餘諸國ノ貨幣ニ向ヒ其割  
合ニ應ジタル間金ヲ取リ之レガ交換ヲ為スモノニシテ此交換ノ事ヲ  
名ケテカムビーム交換ノ名詞又ハカムビレ交換ノ動詞以上二者皆羅馬語ト謂ヒ此語  
ハ明カニヘブロー國語ノ出典ニ係レリトス又各種ノ貨幣ヲ其通用セ  
ル各國ヨリ其儘齋ラシ歸ルニ付種々不便アルニ付キ右交換管事者  
即チ上ノ大ノ貨幣交換人ハ更ニ左ノ取扱方ヲ發明セリ即チ  
此管事者ハ先ツ他ノ外國貨幣ヲ望ム人ヨリ其持參セシ貨幣ヲ受取  
リ隨テ之レト引換ヘニ右人ノ望ミシ貨幣ノ代リニ受取書附ヲ與フ  
ルナリ且シ此書附ハ右貨幣ノ通用セル場所ニ在ル交換管事者ノ宛  
其金高ヲ拂フベキ旨ヲ此人ヘ命令シ之ヲ振出スモノトス  
如此ク右管事者相互ニ振出ストナリテ此受取書附ハ終ニ為換手形  
名稱ヲ得ルニ至レリ羅甸語ニテハレタレデカムビーム即チ交換  
義ト云フ蓋シ此手形ノ特トニハ拂ニ於ケル命令書タルノハラス又

實ニ交換シタル貨幣ノ名代記號ナルモノトス而シテ之レニ約束ヲ記載  
シ其場所ニ於テ貨幣同様ノ價格アリモ紙幣ト一般且ツ其望ミタ  
ル現貨幣ノ原位ニ復スルモノナリ此理由ナルガ故ニ若シ為換手形ノ  
即チ為換手形ニ於ケル一種ノ保証法ニシテ換手形ノ持者之レニ  
期限ニ至リ必ス之レニ向ヒ拂フベシトノ旨ヲ表スル為メ謂込ニタ  
リノ文字ト其名前トヲ手形ノ裏面ニ於テ横ニ書入以テ之ヲ還付スル  
ヲ為サス及ヒ其振出人ニ於テ即時其損害並利子ノ補償ニ從事セザル  
ノ事故アルニ當テハ其裁判官タルモノハ此事ニ就テ未ク一定ノ法律  
無キ以前サヘモ此振出人ヲ判シテ詐偽ノ私罪トシ且ツ之ヲ捕縛スル  
ノ理アルモノトセリ夫レ為換手形ヲ發明スルノ原因ハ大抵如此シ遂  
ニ當今歐洲ニ在テ如此ク文明開化ノ再盛スルヤ其與リテ功績アル昭  
々蔽フベカラズ畢竟歐洲諸國ヲシテ彼此相密通ナラシメ因テ以テ全  
世界ノ大商賣ヲ開ク如此キノ盛大ニ至ル所ノモノハ獨リ此為換ノ致  
ス所ナルヲ以テナリ



第四百十九節 為換、取組ヲ為スニ付テ必要ナル人員

凡ソ為換ヲ取組ムニハ三名ノ人員ヲ要スルヲ常トス(即チ)

(甲) 振出人此人ハ他ノ外國貨幣ヲ望ムモノアレバ貨幣ノ代リニ手形

ヲ授與シテ手形面ノ價額ヲ右金高ノ拂入トシテ受領スルモ

一ノ注意スベキコトアリ即チ為換手形ヲ仕出スモノハ獨リ銀行ニ

限ラズシテ誰人ニテモ凡ソ條約ヲ取結ブテニ從事シ得ルモノ必

ズトシテ手形面ノ價額ハ之レニ從事スルコトヲ得ルモノハ而シテ振出人

ハ其一身ノミヲ以テ之レガ責ニ任ゼズテ必ズ其所有財產ニモ

及ブモノナリ

(乙) 手形ヲ振出サレタル所ノ人稱シテ振出サレ人ト云フ此人ハ外國

貨幣ノ拂出ヲ為スベキモノ且ツ充分其振出人ニリ再ヒ拂込マレ

ルモノ否ラザレバ則チ其振出人ニ對シテ終始訴訟スルノ權理ヲ

保有スルモノ

(丙) 受取人此人ハ貨幣ノ交換ヲ望ミ手形ヲ受領シ手形面ノ價格ヲ支

給シテ又必ズ其金高ヲ恢復スルモノ

振出人ハ其手形ノ善否如何ニ任スルモノトシ振出サレ人ハ之ヲ請込

タル後始メテ其責ニ任シ全ク其請込タルニ因テ之レガ仕拂ヲ擔

任スルモノトス蓋シ甲ノ手形ヲ乙ニ於テ未タ請込ニテレ前ハ之且ツ

振出人ハ其手形ニ於ケル全分ノ仕拂皆濟スハ勿論一且請込ミノ後ハ

專ラ此請込人即チ振出人ニ對シテ其掛合ヲ為スコトタリト雖モ其擔任猶

オ存在セリトス

第一百五十節 讓書

為換手形受取人ハ讓手形中其人ノ名前ノ次キニ又ハ其命令ニ因テ

ノ文句ヲ挿入シタルヲ以テ故ニ其人ノ權理ヲ他ニ讓與スル即チ手形

ノ便ヲ得ルモノトス即チ手形ヲ以テ他ニ賣却スルコトヲ得ルハ特ニ此

句無キハ本人ノ受取人ヨリ外ニハ拂ハスコトアリ且ツ此本人ヨリシ

テ他ノ幾多ノ人ニ轉讓賣却スルモ全ク此文句アルノ點ヲシムル所

ニ於テ之ヲ詳知スベシ此權理讓與ハ所謂讓書ニ因テ之ヲ為シ得ル

モノトス讓書トハ某氏又ハ其命令ニ因テ拂フベシ又ハ某氏又ハ







即チ相互ニ商品ヲ送遣スルニ因テ拂方ヲ為ス  
甚ダ稀クナリ入畢竟我佛國中誰人ニテモ自國ニ於テ需要スル所ノ  
商品ヲ他國ヨリ買入レルモノハ未ダ必シモ自國ヨリ輸出セル物品ニ  
就テ一其取組ヲ為スニ非ザレバナリ作者ノ意蓋シテ輸出者ヲ兼テ  
甚ダ稀クナリト此事佛國ニ於テ信ニ然リ然レバ日本要之商賣ノ事業モ  
ノ開港ニ至テ未ダ必シモ如此クナラザルハ猶オ力役ニ於ル事由  
亦之ヲ分ツテ彌々精細ノ分派ニ至ラシムルハ猶オ力役ニ於ル事由  
即チ分業ノト同一ノ事ト知ルベシ  
法ノ指テト同一ノ事ト知ルベシ

第百五十二節 為換手形ニハ期限拂ト到着拂若シクハ直拂トノ二種

為換手形ノ價格ニ向テ際限無ク其責ニ任  
期限ヲ設キ形中ニ掲載スルトナレリ即チ三箇月拂ト為換手形ヲ  
名ケテ期限拂ト為換手形ト謂フ此手形ノ内ニヨリ彼地ニ遠近如  
何ニ應シテ拂方トイケル然ルベキ期限ノ慣習ニ因リ立定ルモノア

リ所謂「ユース」蓋シ慣習ニ因リ取為換手形即チ是レリ獨乙ニ  
ケルヤ曾テ期限ヲ定セザルモノアリ名テ到着拂若シクハ直拂ノ  
手形羅旬語ウ井スタト謂ヒ此振出人タルモノハ其振出サレタル所  
ノ人ニ請込トシテ達示スル迄ハ其責任猶オ存在セルモノトス勿論  
為換手形ハ夫レノ期限未ダ了セザル前ニ必ス達示スベテハ當然  
ノ事ニシテ就中到着拂手形ノ如ク其持者裏書其他ニテ法別通タルモ  
ノハ其手形ヲ振出サレタル所ノ人ノ所ニ到着スルヤ否ヤ直チニ之  
此人ニ達示スルヲ至當トスルナリ是レ特ニ行旅ノ人ニ托送スル



耳為 為換律ニ據レバモソ到着拂手形ノ持者ハ之ヲ請込シテ直  
チニ送示スルニハ之レニ他ノ人ヘ宛テ裏書スルモ勝手タルベシ  
雖底ニ箇年以内ニ之ヲ達示セザルヲ得テ否レバ則チ其  
振出人若シクハ不書人相手ニ許訟スルノ權理ヲ失フモノトス  
第百五十三節 一番二番ノ為換手形

凡ソ為換手形ノ裏書方ヲシテ反ナラシムル為メニ其持者ハ時アリテ  
一枚以上ノ骨紙ヲ受取ルルハ是レハ一番ノ為換二番ノ為換ニ  
有上云ク名稱ヲ以テ其區別ヲ立テタレモノ 此持者ハ一番直ク  
ニ其振出サレ人ノ住地 向ケ該地ニ在ル他ノ通信者 即チ仲間若シ  
依シテ平是等事信ヲ頼ミ以テ之レニ送達セシムルナリ但シ是レ  
通信者一與フルニ以テ其拂方ヲ受取ラシムルノ權ヲ以テスルニ  
主シテ詰リ此通信者ヲシテ右振出サレ人ヨリ此為換ノ拂期限至レ  
相違無ク拂フベシトノ保證 即チ請込事ヲ要請セ 爾ニ過キサルニ  
一番ノ為換ハ更ニ他ノ拂方ヲ受領スベキ人ノ前ノ裏書シ之ヲシテ  
其拂期限至ルノ時ニ至着セシムルナリ而シテ一番ノ為換(即チ既ニ請込

マレタル所ノモノノ持者ハ必ス之ヲ二番ノ裏書サレ人ヘ送セザル  
得ズ然ル上右請込人ハ此ニ紙ノ為換手形 上當ル 即チ此ニ者ノ  
其詐偽無キコトニ因テ其拂方ヲ為スナリ要之此一番ハ即チ其人ノ請込  
ヲ證據立テ而シテ一番ハ即チ其裏書ノ確實ルヲ證據立ツル所以ナ  
リ 以上取ル所ハ一法ノ為換取組方法ニシテ當今ノ際為  
第百五十二節 公討 法律上ノ語ニシテノ事并公討後ノ請込又ハ公討  
後名譽若シクハ件ハ之ニ因テ請込ム

凡ソ為換手形ヲ振出サレタル所ノ人ノ請込マス又ハ之レガ拂方ヲ  
拒ムニ於テハ其持者ハ須カラクバブルノ一タレ 官許ヲ受テヨリ  
左ノ旨ヲ書認メタル公討状ヲ取出スベシ即チ右振出サレ人ノ取扱  
前段振出サレ人ノ請込ヲ不承知ニ思フ次第并其自分ニ金錢ヲ受領ス  
ベキ所ノ權理ヲ私ニ枉ゲザル所以及ヒ其年月日等ヲ示テ明了ナラシ  
ム 事并公討後ノ請込又ハ公討後名譽若シクハ件ハ之ニ因テ請込ム



然終一持者ハ戻  
形羅句話レカシビ  
即チ証手形ノ次  
第ニ跡ハ戻ル  
リ為換手形面 金額ト其利息并償金トノ斗算ヲ立テ 諛手形ノ裏書  
人若シクハ振出人ヨリノ辨償ヲ要求スルナリ併シナガラ若シ人アリ  
テ此手形ニ向ヒ拂方ヲ為スベシ 即チ名譽ヲ保全スル為メ若クハ何  
ハニテ之ヲ引請ケルトト知ルベシ  
申出ツレモ、アルニ於テハ右持者ハ必ク其手形ヲ之レニ讓與セザル  
ト得ザルモノトス何者右持者一旦誰人ヨリカ其金高ヲ受領ノタル  
上ハ其振出人此持者ニ對シテハ全ク其擔任ヲ免ル、亦レハナリ斯  
ル請入人又ハ公討後名譽其他ニ因テ請込ミタル人ハ更ニ諛手形ヲ持  
者 即チ理ヲ有シ且ツ此人ハ其人即チ諛手形ノ金高ヲ拂ハレ為メニ  
名譽ヲ保チノル人 即チ振出人ニシクハ裏書ヲ取リ為換律ニ據リ  
書人ノ内ト知ルベシ  
訟等ニ從事スルモ勝于タルトス而シテ其此手形ノ振出トレタル所ノ  
人タリトモ亦同シ、其法則通リナル費用拂方并償金 於ケル要求但  
シ此要求ハ只管諛手形ヲ達六セラレタルハ振出サレ人其拂方ヲ為ス

ニ於テハ全ク之ヲ遠スルヲ能ハザルモノト知ルベシ 即チ一旦公討後  
即チ一旦公討後  
即チ一旦公討後  
此權理無キノ意ヲ達スルニ付キ其裏書ハ若シノ、振出人ノ相手アリ  
為換律ニ據リ斯ル難澁ノ公討ヲ仰ク為ニ更ニ公討後ニ於テ諛手形  
ヲ請入ムノ權理アリトス 即チ一旦公討後ニ付ルモノナ  
即チ一旦公討後ニ付ルモノナ  
即チ一旦公討後ニ付ルモノナ  
人ノ之ニ及バズシテ全ク之ヲ拒ムト得ルモ、但シ若シ此  
出サレ 達シタルハ其手形ノ満期ニ當リ拂方トシテ一應之ヲ其振  
拂ハレ 達シタルハ其手形ノ満期ニ當リ拂方トシテ一應之ヲ其振  
方トシテ之ヲ其名譽ニ因テ請込ミタル人ニ達示スルモノトス  
第百五十五節 引  
凡ソ蓋換手形ハ其拂期限未タ至ラザル前ニ之ヲ賣買スルヲアリ此レ  
ヲ割引即チ手形ヲ割引スルヲ謂フ此取扱ヲ為スニハ其買手ハ必ク  
諛手形ノ仕拂濟ム迄ノ時日ヲ計リテ之レカ利息ヲ受領スルヲ即チ割  
引ノ事ニシテ畢竟此買手ハ賣手ニ對シテ諛手形ノ拂期限ニ至ル迄ハ  
貸入 同シタル 同様ノ思考ナルガ故ニ是レ原ト至當ノ事ナリ且ツ



此利 割合土ニ寡ハレハ自然ノ理ニシテ畢竟其買手ノ該手形  
ニ於テ元分ノ保固ヲ有スル所アレバナリ然リト雖氏諸人ノ其手形ニ  
於ケル割引ヲ望ムモノ、争競ニ衆寡ナル、并該手形ニ於ケル保證ノ  
安心不安心トニ因テ此割引ニ感觸ヲ起シ之ヲシテ高低アラシムル  
又必ハ之レ有ルモノナリ  
第五、六節 為換ノ割合一定并流通ノ價位即チ相場ト知ル  
為換手形ハ到底其手形ニ付ヒ辨フベキ地方ニ通用セル所ノ貨幣ヲ以  
テ之レガ、拂ヲ為フタルハ其常ニシテ凡ソ貨幣ノ量數ヲ通例為換  
手 即チ英貨ナレバ何磅「ステ」高ノ之レニ因テ其價格ヲ決  
定シ 即チ日耳「通貨」ナレバ英貨幾類其持者即チ買手トタルモ、因テ  
以テ其代リトシテ與フベキ「タルモ」此レ之ヲ名ケテ一定ノ價位ト  
謂フ例ヘバ十磅「ステ」リシ「グ」即チ唯十「グ」ト稱ス、司柳ナレシ持ト  
ク英國ノ一故事、如キハ即チ「ランクホート」日耳曼ノ「ヨ」倫敦ヘ向  
ニ基ケリト云爾、

ケ振出ス所ノ為換手形ニ於ケル一定ノ價位ニシテ又百「ドレン」和蘭  
幣定ハ「ランクホート」ヨリアムスト「ダム」和蘭ノヘ入或「ドレン」  
ク佛國其他ノハ同所ヨリ也若シクハ「ラス」ール白耳義ヘ向ケ夫レ  
ハ振出ス所ノ為換手形ニ於ケル一定ノ價位ナリ其ハ「ハムバ」ール日耳  
ハ「コタ」ール、植才銀行ノ「グ」「グ」同義「グ」「グ」同義「グ」「グ」同義「グ」  
不「アル」ノ避ケル為メニ「ハムバ」ール「グ」同義「グ」「グ」同義「グ」  
ハ「グ」ヘ向テ振出ス所ノ為換手形ニ於ケル一定ノ價位ナル等ノ  
類ニシテ是等ノ價位、其實一定シテ變動セザル所、程度ト考定スル  
ニ過キアルノミ又之レニ反シテ貨幣ノ量數幾許ナルモ人其為換手形  
ノ價格一向セ之ヲ拂フ「テ」承諾シ、即チ「ランクホート」ニ於テスル  
ルニ「グ」ト知而シ之ヲ其一定ノ價位ト對照シテ交換スル所ノモノヲ名ケ  
テ流通ノ價位ト謂フナリ且又此一定ノ價位ト流通ノ價位トノ間ニ於  
ケル、割合 地方スル時日ニ於テ常ニ行ハル、所ノモノアリ所



謂 割合ニ百零四七零トアニバ則テ其事タルヤ此手形面ノ價格ハ英貨十  
 磅ステーリング是レ即チ一定ノ價位ニシテ之レニ向ヒ日耳曼通貨ニ  
 百零四マルク七十左ニゲ貨幣定名ニシテマノク是レ即チ流通ノ  
 位ヲ以テ拂フベキトスルノ類是レナリ野ニ非ザラントテ恐シ  
 ホル氏之ヲ列フ新ヨリ抄譯シ以テ之ヲ明クシ且書中  
 他ノ國名等ヲ全ク餘國ニ係レリト雖モ時代稍遠トシ得ル為  
 左ノ國名ヲ代メテ所シ以テ務メテ了解シ易クニムルト

例

地名	一定ノ價位流通ノ價位
アムステルダム	一〇〇・フ
フラスセル	一〇〇・フ
倫敦	一〇・磅

フランクホーニ於テ為換ノ割合ニ百七十六年九月日

凡例

地名	一定ノ價位流通ノ價位
アムステルダム	一〇〇・フ
フラスセル	一〇〇・フ
倫敦	一〇・磅

フランクホーニ於テ為換ノ割合ニ百七十九年五月日

手形

巴里	一〇〇・フ	八二・一〇
----	-------	-------

フランクホーニ於テ為換ノ割合ニ百七十九年五月日

手形

巴里	一〇〇・フ	八二・一〇
----	-------	-------

フランクホーニ於テ為換ノ割合ニ百七十九年五月日

若夫 換手形ノ價格ハ此ニ謂流通ノ價位ヲ以テ其仕拂ヲ為シタ  
 ル 價位所謂一定ノ價位トモ多寡異同異ナリ 即チ此共貨幣ノ  
 ト知 則チ此為換ノ割合ヲ名ケテ並價ト謂フ即チ英貨一磅ス  
 ング如キハ二千二百八十アル量至小ノ金ヲ含有スルモノトシ若シ  
 ンクスターク 普魯西ノ倫敦ニ於テレ為ノ交換日耳曼通貨六タ  
 レル十各テクロセン種ノ貨幣量ニシテ一タニナリ一タニナリ  
 二 百八十 銀 六 ターレル十各テクロセン



ル 特ニ金銀兩貨ノ殊異アルヲ以テ其比キ  
 較リテ考定セバ則チ其比キノ此為換ノ割合ハ之ニ並價アリ  
 トスルガ如キ是レナリ又之レニ反シテ人ノ或ハ場所ニ於テ其流通  
 ノ價仁ニ向セ之レガ純金銀是レ即チ真價ヲ拂フ一其一定ノ價位ニ合  
 有セル所ヨリモ多量ナル所ハ則チ此為換ノ割合ハ之ヲ高價ト謂フ而  
 ノ石 前同様ノ拂方ト量ナル所ハ則チ之ヲ低價ト謂フナリ  
 第百五十七節 為換ノ割合ニ高低アルノ定則  
 為換ノ率ハニ高低アルハ一ニ宛ノ物價ニ高低アルト其定則ヲ以テ  
 ス 一モノ一シテ郵便出ノ日 横濱ノ如キハ之ヲ郵船ニ當テ若シ一  
 方ヨリ他ノ地方ヘ向テ振出ス為換手形ノ賣手ヨリモ更ニ之  
 シトスルモノ 即チ買手又ハ 多キ所ハ則チ此為換ノ割合ハ一ス騰貴  
 ナルベシ而シテ之レト反對ノ場合ニ於テハ必ス低價ト  
 商人ノ間ニ拂方ヲ為スニ為換手形ノ方法ヲ以テスルモノハ其故他ニ  
 川外

非スニ外國ニ在ル商人ハ該外國ノ通貨ヲ以テ拂ハ  
 モノナレズ其之ヲ拂フモノニ於テハ因ヨリ未出  
 作レ之ヲ探出シ得ルトモ之ヲ輸送スルニ既ニ多少ノ運賃ヲ要シ又  
 危難ヲ犯シルヲ得ル所ハ則チ寧ろ一ノ為換手形ヲ送  
 簡ナレニ口カナルベシ 然リ故ニ此地ノ諸商人若シ或ル時ニ於  
 テ其拂方ノ為ホシトスル所其受領セントスル所ヨリモ多トスル所ハ  
 則チ其受領者ハ皆其手形ヲ買入レントテ欲スベシ而シテ此際  
 人ノ 債者ニシテ此地ニ在ル諸商人ハ其手形ヲ高價ニテ買入ル  
 ヲ得ベシ 此地ヲ横濱彼地ヲ倫敦ト假定スレバ則チ英ノ為換手  
 ニ反シテ一時此地ノ諸商人其受領ヲ要スル一其拂出ス所ヨリモ多分  
 ナル所ハ則チ此地ノ債主ニシテ彼地ニ在ル負債者ヘ向テ手形ヲ振出  
 甘シク欲スルモノハ其 額ヲ得テ之レガ恒價 謀レ為シテ餘儀無ク  
 其ニ低價 買入ル一得ザルナリ 此地彼地ヲ前同様  
 其ニ低價 買入ル一得ザルナリ 此地彼地ヲ前同様



ニテ弟相場  
貴ルルト  
テ騰

第百五十八節 此定則 變通スル所アリト

夫レ為換ノ定則ハ凡ソ如此シト雖凡種々 軍狀アリテ更ニ此定則ニ  
感觸ヲ主セザルト無キ能ハス是故一為換ノ景況ニ因リ以ニ此地ト彼  
地トニ於ケル留券上ノ比較如何ヲ判斷スルトスハ此地ト彼地トニ於  
ケル右比較ノ地位ニ因リ以テ為換ノ景況如何ヲ察スル  
ル重ヨリ言ハ立テタニ至ニハ頗ル難事ナリトス其故左ノ如シ

第一 彼地ニ引負ル商人ハ為換手形ヲ買入レバ此地ニ

引合ニ於ケル引負ル商人ハ為換手形ヲ買入レバ此地ニ  
此商人ヘ向ケ更ニ為換ヲ振出サレバ此地ニ  
即チ此地ニ

第二 甲地ノ商人ハ乙地ノ債主ヘ拂方ヲ為スニ其  
買得レハ更ニ丙地ヘ向ケ為換ノ振出方ニ從  
即チ乙

換ヲ直ニ送致セシテ更ニ他ノ商價ナル  
為換ヲ入レテ乙地ヘ向ケルト知ルベシ

第三 商人等ノホタ必シモ其人ノ負債者ハ地ニ在

者ヘ向ケ為換ヲ振出ストア  
レベシ

其他諸商人ノ相對ニモスベキ仕掛  
コク之ニ廢止スルト又之

且ツ證券取引所ノ相場  
於テ全ク金錢ヲ自己ニ受領シ若シクハ

手形ヲ肖シテ所積スルガ為メニ勿論此手形ハ彼等ニ於テモ其  
用井ルニ足ラサルトテ知ルト雖モ屢々為換手形ヲ振出スト

レホリトス

第百五十九節 為換ノ割合ヨリ起ル所ノ利得并損失  
凡ソ商人ノ為換手形ヲ振出スモノ即チ振ハ為換ノ高低

モ利得スル所無ク又損失スル所無シトス何者此人常ニ金  
ニ載存スルニハ其居住スル場所ノ貨幣ヲ以テシテ其價位ニ便シ

以テ  
町ノ人アル毎トニ其買數上ノ價位ニ便シ



過キガレナリ例ヘバ倫敦ノ商人普魯亞ノユニ  
 人ニ普魯亞國産ノ代價千九百二十三フロレン  
 即チ九フロレンニテ計算スレバ英貨百磅ステ  
 ニ十三フロレンニテ計算スレバ英貨百磅ステ  
 シニ今若シユニクスバードノ商人ヲシテ其負  
 百磅ノ為換手形ヲ振出サシメ一磅ニ付キニ  
 並價ヲ送還ル所ニテ此交換ヲ整ヘタルモノ  
 レバ此商ハ其賣古交換ノ致スル三千百フロ  
 ケレ元下倫敦ノ商人 此商ハ一負額ハ持  
 ロレンナルニ付キ此商人ハ又忽チ倫敦ノ商  
 レ十三フロレンヲ引去リタルモノ 責者トナ  
 隨テ毫モ利得スル所無キナリ又ユニクスバ  
 ノ手形ヲ一磅ニ付キ十八フロレンノ割合即チ  
 即チ百磅ノ振出ナレバ百磅千  
 記載スルノ類  
 ニ在

十三

ル所ニテ賣却スルトセンカ此商人ハ一毫モ損  
 此商人ハ倫敦ノ商人ヨリ受取リタル千八百  
 部へ登記シテ止ムニ而シテ倫敦ノ商人ハ  
 三フロレン即チ千九百二十三フロレンヲ引  
 ラシテ此金額ノ至底一兆二千三百フロレン  
 セサルヲ待ザル所トスルノ類是レナリ○若夫  
 得シ目ヲ損入スルモノハ全ク交換手形ヲ振  
 振出サト手形ノ持參人取チ受トニ在リテ若  
 ハ持參人損失ニ其負債者若シクハ請込人ハ  
 ノ割合價ナルキハ持參人利得シテ其負債者  
 或ル持參人タルモノ倫敦ニ於テ千磅ステ  
 為換割合高價ニシテ一磅ニ付キ七ターレ  
 人ノ千磅ステリングノ負額ヲ消却スルニ  
 即チ英ノ為換  
 テ之レニ從事



知ル餘儀無ク七千「ターレル」ヲ拂ハガルヲ得ズ若又為換ノ割合ニ  
 シテ一磅ニ「サヤ」五「ターレル」ニ至リタルトヒンカ此「一磅」ニ  
 グノ手形ヲ買ハレテ前同様ノ負額ヲ消却スレニ僅カ五千「ターレル」  
 以テシテ足ルノ類ニシテ通例負債者ハ其持參人ノ損失アリニ  
 利得シ而ノ負債者ノ損失スルルニ於テ其持參人利得スルル  
 ニ又シテ持參人ノ「モノ」為担ノ低價ニ際シテ利得スルル  
 テ其買出者消スル「ト」知ル「シ」此一段或ハ言論ノ盡ス前  
 舉ケテ「左」ヲ說明スル「ト」如シ

第一為換ノ割合、高價トシテハ持參人損失シテ其負債者  
 第二為換ノ割合低價トシテハ持參人利得シ、其負債者  
 右凡例左ノ如シ但シ百磅ノ並價ハ  
 普魯亞ノ甲其貨物ヲ八百「ターレル」ニテ倫敦「ト」  
 キ故ニ乙ハ甲ノ負債者ニシテ甲ハ乙ノ債主トス此ヨ

る  
十

為換手形ヲ乙ヘ向ケ振出スナリ故ニ「一」ハ振  
 出サレ人トス併シ甲ハ普魯亞ニテ現金ヲ  
 一ノ為換手形百磅ノモノト假定シタル「ト」  
 ガルヲ得ス此際甲「ヨ」シ之ヲ並キ即チ七百「ターレル」  
 額ニ不足百「ターレル」ルヲ「ス」レハ若シ為換ノ割合ハ「タ」  
 一磅ノ割合即チ「一」謂為換ノ高價ニ際スルルハ其金高  
 「タ」支「一」故ニ貨物代價ト相違スルノ謂故ニ「一」  
 高價ニ際シテ「一」百「ターレル」ノ利得アリ「ハ」何並價ノレハ  
 七百「ターレル」得ベキニ更ニ其高價ニ際シテ之ヲ八百「ターレル」  
 賣ル「ト」得レバナリ「又」茲ニ丙ナルモノアリ倫敦「ニ」  
 「ヲ」丁ヨリ買入「タル」ニ付キ故ニ丙ハ倫敦「ニ」在「レ」  
 者「ス」此「前」設甲ノ為換手形ヲ買フテ丁ヘ「一」  
 ハ一時此手形ノ持參人若シクハ持者トス若シ為換ノ割合



高價トスルキハ此丙ハ須ラク一磅ニ付キハ「ターレレル」  
 ニ付キ八百「ターレレル」ニ至ル所ヲ拂ハサル得ス  
 テ六「ターレレル」ニ至ルキハ六百「ターレレル」ヲ以テ此手形ヲ買得  
 ニ百「ターレレル」ノ利得ノトス  
 第百六十節 為ハ場所ニ依テハ存在セザルアリ  
 予ノ所謂為換ノ事ハ、原ト懇親上若シクハ但、奇突然ノ事ニ  
 各人相立ニシテ、此ル事件ノ結果ニ非スシテ全ク夫ノ商賣形  
 シテルノ商賣上ニ用井レ所ノ諒ヲ賣買ニ供シ且ツ其證  
 手形ハ重ニ此稱ヲ下ストニ爾 為 付キタル時限ニ於テ一般ニ去  
 テ公然之レガ取リ 爲 付キタル時限ニ於テ一般ニ去  
 代價如何ヲ指シテ之 爲 ナリ而 此為換并  
 ルハ特トニ兩府即チホノ司 爲 ナリ而 此為換并  
 シテ雙方相互ニ振出 爲 ナリ而 此為換并  
 没止マゴラシムルニ口 爲 ナリ而 此為換并

人ハ高岳ヲリスボン  
 ハ猶オリスボンニ在  
 為サシムルト曾テ  
 唯此場合ニ於テハ  
 出サ  
 期望セシムルニ  
 難キノ事トス畢竟此地ト一於ケル商賣上ノ關係  
 シテ其為換ハ 存在スル無キ 理由ノ然ラシムル所ナルガ  
 クスバ「ターグ」ノ商人 送荷ヲ委託シタルリスボン 商人  
 ガ為メニ餘儀、倫敦若シクハ「ハムバ「ターグ」ニナル商家即  
 スバ「ターグ」ノ商人得テ振 出サ 期望セシムル所ナルガ  
 都府即チ倫敦ノ間ナシテハ 爲換ノ存在ス  
 ケレバナリ論為換ハ甲地ヨリ乙地ヘハ存在ス  
 シテ乙地ヨリ甲地ヘノミ存在スル之レ有リトス即チ



カ  
十  
三

グ并「タイプシクヨリ倫敦へハ現ニ為換ノ存在ニルアル」  
ニク。スパ「タイプシクへハ曾テ之レ有ル無



